去年の夏まつりから

ゆり北

第145号（14期第3号）
発行・光が丘パークタウン
ゆりの木北自治会
東京都板橋区赤塚新町
3－32－4－403
電話03(3938)9181番
発行責任者　吉　柳　俊　孝

老いも若きも祭りだワッショイ

なつまつりは八月二四日・二五日

ゆり北の最大のイベント「96ゆりの木夏まつり」は、八月二四日(土)と二五(日)の二日間にわたって行います。このお祭りは、団地の住民をはじめ近隣の方々も多数お見えになり、肌の触れ合う交流が計られます。夏の終わりの一時をごゆっくりお寛ぎ下さい。

舞台では、恒例のサウンドブレイカーズによるスウイングジャズが両日とも午後六時すぎから二回の演奏が休憩を挟んで行われます。また二五日の夕方には小野上温泉太鼓の勇壮な響きが聞かれます。生ビールやおつまみの模擬店も商店会を中心に計画されています。

お楽しみコーナーでは、四年生から中学生までの「こども実行委員」による夜店が行われます。実行委員は七月から準備に入っています。実行委員の代表がこどもの人気賞品を求めて、日暮里の駄菓子屋横町に仕入れにも出向きます。ご期待下さい。

リサイクル広場では、古本バザー、フリーマーケットも行います。古本の提供のお願いやフリーマーケットの募集は別途お知らせします。

群馬県小野上村との交流の一環として農産物中心に**「小野上村物産展」**を二五日(日)午後に行います。朝収穫した新鮮な畑の作物がお届けできます。お楽しみに！

実行委員会では、まつりの企画に携わる実行委員および当日のお楽しみコーナーや清掃・警備のボランティアを募集しています。連絡は吉柳(四・四〇三)、高橋（五・九〇六）またはお近くの役員まで。

空き家の共益費は公団で

光が丘連絡協が公団交渉

光が丘連絡協の公団賃貸系の自治会八団体が住・都公団東京北営業所に対して、公団住宅の管理、災害対策や共益費の問題について要望を提出し、公団と懇談を持ちました。

一番目の住宅管理問題では、管理センター（公団が住宅管理協会に委託）が一ヶ所に集約されているため、補修の要望や集会所の使用申込み、鍵の受渡しなどに不便であることから、管理センターのサービス向上を求めました。二番目には、各団地の防災施設や公団の防災体制について説明を求めました。防災設備については各団地で消防法の適用が異なり、仕様も様々なことから各団地で説明会の要請があれば対応するとの事でした。オートロック方式の団地の災害時には、火災警報装置の作動によりオートロックが解除されるとの事でした。三番目の共益費については実績報告、運営計画の説明を求めました。各団地で要望に応じ説明会を開催すると言うことでした。共益費の空き家分は公団が負担すべきではないかとの要望については、空き家の多い団地ではなんらかの対応を取っているとの回答がありましたが、どの程度の空き家発生で公団が負担するのかについての回答は拒否され、共益費の不透明感は拭えませんでした。四番目には、管理問題に関連して各団地に「管理連絡員」（団地居住者の中から選任する）の設置を要望しました。集中管理がベターだとの回答でした。

光が丘連絡協として初めての公団折衝でしたが、引続き問題点を整理し、住み良い団地づくりに取組みたいと思います。

クリーンゆり北

七月二七日(土)です

植こみの中やゆりの木通りに、ポイ捨ての空缶やゴミが目立って来ました。夏のクリーンゆり北を行います。夏休みのボランティア活動として子ども達にも参加させて下さい。

日時　七月二七日(土)午前十時
場所　ゆりの木保育園前に集合して団地内およびゆりの木通りなどの周辺道路

軍手・ポリ袋などは自治会で用意します。所要時間は一時間半程度です。

やります　一号棟の面格子

一〇年来の要求みのる

六月二〇日午前～午後一〇時から住都公団北営業所において、公団側から業務第一課長、第二課長、保全係長ら五名、自治会側から吉柳、西沢、森、島田、安倍の五名が出席しました。

その結果、自治会が一〇年来要求してきた一号棟通路側アルミ格子の取付位置変更の実施が決まりました。しかし、一号棟通路の滑り止め補修は全面敷替えに至らず、個別補修となりました。その他の賃貸住宅等の共用部分に対する自治会からの修繕費の要望に対する公団側の主な回答は次の通りでした。

一。経年劣化対策
①コンクリートの割れ・亀裂及び渡り板・照明支柱名等（金属部分）の腐食に対しては、原則的に補修を行う。
②コンクリートの剥がれ及び金属部分の塗膜剥がれに対しては、原則として将来の計画補修時に行う。

二。設計・運用上の問題
1。給排水関係
①トイレ用水を中水道から上水道に切替えについては、原因（異種金属による腐食）が判明し、継手の全数交換を行ったので、切り替えは考えていない。
②各戸給湯配管への逆止弁の設置については、公団東京支社へ要望書をまわしている。
2。通路関係
①一二・一三・一四号棟最上階通路への雨避け庇及び一四号棟北側階段への防風板の設置は考えていない。
②一二・一四号棟の階段への高齢者用手摺の設置は、居住者から申し出があれば行う。

三。火災対策
①通路への消火化器の設置は、考えていない。
②防火扉及び連結送水管は、点検で異常がない。
③連結送水管・消防水利の表示の改善については、植栽のせん定で対処する。
④一二・一四号棟の火災報知表示盤の設置は考えていない。

四。地震対策
自治会から昨年同様に質問項目を提出したが、具体的な回答はなかった。これは、公団本社或は東京支社で具体策が定まっていないために、北営業所としては回答できないものと考えられる。また、自治会の希望については、東京支社に伝えるとの回答もあった。

五。その他
1。屋根防水施工
屋根断熱防水については、公団の見解では現時点では補修の必要なしでした。一方、自治会の点検でも住戸内はわかませんので、天井に水漏れが原因と思われる染みがある場合は、居住者の皆様は至急自治会なり公団管理事務所に申し出てください。
2。熱供給配管からの温水漏れ
一二号棟と一三号棟の間で本年四月に発生したが、公団としては漏洩箇所を特定できないため、再度検査を行って補修する。

自治会としては、一ヶ所の補修にこのように手間取るのでは、経年劣化の対策に不安を持っていることを指摘。公団は、特殊な熱供給配管について検査、交換方法の技術開発を行っていることを表明。

住宅対策部・安倍

サツマイモを植えました

小野上村交流会報告

今年第一回の群馬県小野上村との親善交流会は、六月二日に開催されました。昨年と同様第一回はサツマイモの苗植えと村内ハイキングでした。行きは高速道路で同行の車がオイル漏れを起こしたりして到着が心配されましたが、無事滑り込みセーフ。

集合場所に着いてみると、なんとテレビカメラが我々を撮っているではありませんか。聞いて見ると地元のテレビ局が今回を含めて四回の交流会をシリーズで放映するのだそうです。私もインタビューを受け、小野上村のこの交流会にかける意気込みに嬉しくなりました。

開会式の後、サツマイモの苗植え。『去年のサツマイモは荒れ地に植えたっけ、それでも美味しかったな』などと話ながら畑に着くと、今回はちゃんと耕してありました。しかも黒いビニールまで掛ける本格的な方法で、今年のイモは大きくなりそうです。お昼は村の方の手作りお弁当をいただきました。少し休んでから村内ハイキング。ハイキングといっても、山歩きでした。草笛を作ったり、急な段々畑で働いている村の人とお話しをしながら歩きました。

暑かったせいもあり、遅れる者もでて長い列になりましたが、楽しいハイキングでした。葉っぱを薬用にする銀杏の木も育てていることを知りました。何に効く薬かな？

二時間歩いて村に戻り、いただいた温泉入場券で温泉に入り汗をさっぱり流して帰途につきました。本当に楽しい交流会でした。次回は八月四日(日)、今度のテーマは竹細工です。みんな参加しよう。

一―六〇三　田中

サツマイモ植苗風景

会員のいろば

おばあちゃんの充実生活

二日後の板橋文化祭で踊る盆踊りの練習のあい間、ゆりの木会の長老で踊りのリーダーでもある林おばあちゃんと最長老の紙谷おばあちゃんに代表して、お元気な生活を語って頂きました。

まず、お歳は!!

林おばあちゃんは83才、紙谷おばあちゃんは86才。

毎日、どんな事をしてすごしていますか？

林さんは朝五時起床、ご家族の朝ごはんを作り、掃除、洗濯、そのあい間に、月～金はゲートボール、日曜日は盆踊りやアメリカンフラワー作りにいそしんでおられるとの事。

そして、あいた時間に紙谷さんとアルミ缶つぶしと毎日元気に動き回っています。

紙谷さんといえば、その歩き方はとても86才とは思えません。若い人の足でも30分かかる道のりをせっせと歩いて妹さんのところへ行かれるとか。もう一つのユニークなのは銭湯がよいです。広いお風呂は気持ちが良いと毎週でかけらるそうです。

お元気の秘訣はの問には、お二人揃って、若い人とおしゃべりしたり遊んだりして楽しく過ごすこと。そして、毎日きちんと食事をとることとの事です。

お二人共、若くしてご主人を亡くされたり、大切なお子さんを亡くされたり、苦労しながらここまでこられましたが、見せて下さった腕はたくましさそのものでした。

今日は、特にお二人にお聞きしましたが、他の皆様もお元気〳〵踊りの練習が始まりましたので、私も三つ程踊ってきましたが、これが結構良い運動になるんですね。

65才以上の方、大歓迎です。ちょっとためしにのぞいてみてはいかがでしょう!!

ご存知ですか

景観賞

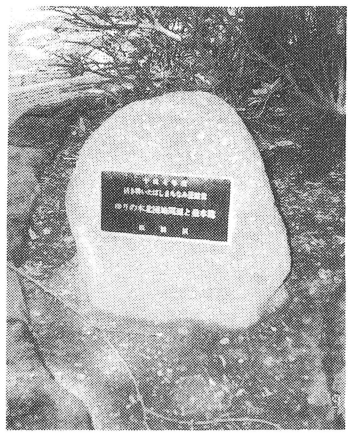
赤塚新町公園の集会所側の入り口わきに可愛らしい高さ五〇センチばかりの碑があるのをご存知でしょうか。

この碑には『平成四年度活き枠（いき）いたばしまちなみ景観賞ゆりの木北団地周辺と並木道　板橋区』と書いてあります。一度ぜひご覧になってください。

いよいよ夏休み、盛夏到来、緑陰が恋しくなる季節です。板橋区の景観賞をもらった新町公園との間の長さ約三百メートルのけやき並木が心安らぐ緑のトンネルを作ってくれます。

よくこの団地を友人などに紹介すると『ああ、立派なけやき並木のあるところですね』と知る人ぞ、知る並木道です。春夏秋冬、すてきな景観を作ってくれるゆり北自慢の並木道と言ってもいいでしょう。この団地ができた十三年前は細いけやきでしたが、我々の成長とともに、けやきも立派に育ちました。願わくば、ゴミひとつ落ちていない、さわやかな並木道であってほしいと願う一人です。

一―六〇五　島田



景観賞の記念碑

死角をなくそう

みんなの目で犯罪防止

ゆりの木北自治会は、最近発生した痴漢等のイタズラに対する防犯対策の一環として、六月二十九日赤塚新町小学校で、地域懇談会を開催しました。

ゆりの木通り北住宅は、入居以来十四年目を迎えて落ち着いた町として育ってきました。しかし、最近団地敷地内及び周辺の道路、公園等で、子供に対する痴漢行為で被害に遭われることが生じたり、上階から物を落下させる等の悪質なイタズラも起きていることから、地域の関係者に集まっていただき、情報交換と防止対策について話し合うためこの会が催されました。

この懇談会に参加したのは、ゆりの木北自治会のほか、ゆりの木通り北住宅管理組合、赤塚新町小学校、赤塚第三中、赤塚新町小学校ＰＴＡ、赤塚第三中ＰＴＡ、高島平警察署の七関係者四十名。

まず、ゆりの木北自治会から、最近団地内で発生した痴漢等の犯罪の実例について説明があり、つづいて情報交換に移った。各関係者からこの種の防犯対策の実際について説明があり、話し合いました。

自由討議では、①団地内の自転車置き場に照明をつけて欲しい。②植栽が死角になっている、剪定の際考えて欲しい。③エレベーター内の監視カメラ設置の表示をもっと大きく見やすくして欲しい。等の防犯対策上での要望も活発にでて、予定の時間を大幅に上回る熱心な検討を行った。

自治会では、この地域懇談会の席で、参加者から、伺った貴重なご意見を参考にして、この種の犯罪の防止対策を立て実施していきたい。

ゆり北団地内で起こった最近の悪質なイタズラ等

発生年月	発生時刻	場　所	種類別等
H3.4	午前2時頃	6号棟	放火(自動車、自転車)
H3.6		5 〃	痴漢
H3.6			放火
H4.3	午後11時頃	11号棟	シンナー
H5.6		10 〃	イタズラ
H7.6	午後6時頃	5 〃	痴漢
H7.7	午後5時頃	10 〃	〃
H7.8		12 〃	空き巣
H8.5	午後6時頃	5 〃	痴漢
H8.5		1 〃	〃

花笠音頭に大きな拍手

板老連芸能大会

わが団地の踊りの会『すみれ会』は去る六月一八日区立文化会館大ホールで開催された板橋区老人クラブ連合会の芸能大会に出場、出場五八組に交じってあでやかな踊りを披露しました。しかし発足からまだ日も浅く、残念ながら入賞を逸しましたが、華麗な花笠音頭に会場から大きな拍手が沸きました。

『すみれ会』は昨年発足、団地の夏祭りに出場しただけでしたが、その後月一回第三日曜日に稽古を重ね、今年は十一名が晴れの大舞台を踏んで大いに自信をつけました。今年のゆり北夏祭りには、揃いのゆかた姿でお祭りに華を添える予定です。どうぞ声援をお願いします。なお踊りは高齢者にとって適当に足腰を丈夫にする格好の運動です。ぜひ多くの方たちの入会をお待ちしております。一〇―三〇四　高槻

防犯ポスター募集

痴漢や迷惑駐輪などの防犯に関するポスターを募集します。大きさB4程度参加賞を予定しています。